Volunteer NPO Center News Letter

You. Unlimited



ボランティア・NPO活動センター通信

No.27 発行日: 2016年10月

龍谷大学教職員の皆さん向けに、ボランティア・NPO活動センターの活動をご紹介する情報紙です。教職員 の皆さんにボランティア・NPO活動センターの活動を知っていただきたい。ボランティア活動に参加していた だきたい。そんな思いを込めて、作成しています。

第94回龍谷祭での活動展示

ボランティア・NPO活動センター・学生スタッフの活動を工夫をこらして発表、展示しています。

深草キャンパス 22 号館 107 教室

ボラセン GO

~今日からひろがるボランティアの世界~

■日 時 11月4日(金) 10:00~17:30

11月5日(十)10:00~17:30 11月6日(日)10:00~14:30

■模擬店 中央広場で豚汁販売

■内 容 センター紹介、ボランティア紹介

ボランティアコーディネート お勧めボランティアなど





瀬田キャンパス 2号館多機能教室1

ボランティアの形

~今の私にできること~

■日 時 10月29日(土) 10:30~17:00 10月30日(日)10:30~17:00

■模擬店 噴水横でタンドリーチキン販売

■内 容 センター紹介、ボランティア紹介 ボランティアサークル編 災害ボランティアなど





第2回平成28年熊本地

マスコミなどでニュースとして取り上げられる機会は減りましたが、 ボランティアの応援を求める声はたくさんあります。再度、龍谷大 学として、復興支援ボランティアを募集することになりました。

■活動日:2016年11月25日(金)~11月28日(月)

■活動先:熊本県阿蘇市周辺

12月中旬に深草、瀬田キャンパスでそれぞれ報告会を実施する予定です。



2016 春季

海外・国内体験学習プログラム

大学の4年間は人生において最も重要でかけがえのない時期ですが、多くの学生は日々の生活に忙殺され、このまたとない機 会に気づけず過ごしてしまいます。世界を知り、日本と世界の文化を比較し、理解することは、きっと皆さんの人生を豊かに することでしょう。ボランティア・NPO活動センターでは、その第一歩として、スタディツアーを紹介しています。スタデ ィツアーは、観光地やリゾート地を訪れる通常の旅行とは異なり、その地域が抱える問題を交流などを通して体感することが できます。さらにプログラムの前に行う事前学習会、プログラム後の事後学習会、全コースが終了した後に実施する報告会ま でを一連のプログラムとして、学びを深める工夫をしています。皆さんと一緒に学び、楽しい学生生活を支援しています。春 季は以下の5つのプログラムを実施します。

海外体験学習プログラム —台湾— 2/24(金)~3/1(水) 6日間

- 学内企画 ■企画・引率者
 - ■テーマ

政策学部 北川 秀樹 教授

「台湾の自然、歴史と市民活動 一学生、市民との交流から考えるー」



台南、台北の史跡、建造物を訪ね、学 生、市民と交流することで、台湾独自 のアイデンティティや国家観を日本、 中国との関係を踏まえて考えます。



-インド-- 3/3(金)~13(月) 11日間

- ■企画 アーシャ=アジアの農民と歩む会
- ■テーマ

「農村開発の取り組み& こどもたちとふれあう旅」



-タイ— 3/7(火)~15(水)

- ■企画 ツナミクラフト
- ■テーマ

「インド洋大津波被災地 で東日本大震災6年目を 迎える」



国内体験学習プログラム —福島— 2/24(金)~28日(火) 5日間

学内企画 ■企画・引率者

社会学部 筒井のり子教授

■テーマ

「福島の『今』を見、福島を生きる人々の 『言葉』を聴き、そして『自分』を見つめる』

被災地体験ツアーに参加したり、南相馬市社協職員や、NPO 団体の方のお話を伺い ます。交流を通じて、福島の問題を自分の問題として考えることを目指しています。



国内体験学習プログラム ―福井― 2/25(水)~28日(火)4日間

学外企画

公益財団法人 ふくい農林水産支援センター NPO 法人 森林楽校「森んこ」

「エコ・ツーリズム~限界集落・獣害・古民家利活用を学ぶ」

環境、過疎化問題を現地で学び、課題解決のために、大きな視野を持ちつつ、自分ができること、社会に出るまでに必要な学 びを考えることができることを目指しています。

【東日本大震災復興支援ボランティア活動報告会を実施】

9月27日(水)瀬田キャンパスにて夏期休暇中に実施した東日本大震災復興支援ボランティアの報告会を実施しました。ボランティア活動の報告と、来場者とのグループディスカッションを行いました。

活動概要

■訪 問 地:宮城県石巻市(雄勝町など)

■期 間:2016年8月12日(金)~8月16日(火)

■参加者:学生30名、引率職員2名

■活動内容:旧大川小学校、雄勝小学校跡地での防災教育、

雄勝灯籠流しボランティア、雄勝ローズファク

トリーガーデンの整備など







徳水 博志氏(社団法人雄勝花物語代表、 元教諭)より、旧大川小学校を案内してい ただく

3:30 で止まっている小学校の時計 徳水氏より雄勝小学校の避難について伺う



平成 28 年東日本大震災 復興支援ボランティア 活動の様子



灯籠流しでのボランティア活動の様子 灯籠の製作、運搬を行い、海に流す

雄勝ローズファクトリーガーデンでの整備 活動



【2016 年度夏季海外体験学習プログラム報告会を実施】

10月6日(木)瀬田キャンパスにて夏期休暇中に実施した海外体験学習プログラムの報告会を実施しました。

活動概要

ボルネオ・エコツアー

「現地の村人・NGO と共に豊かな森の再生をめざして」 【日 程】8月26日(金)~9月2日(金)8日間 【参加者】4名

【企画】ウータン・森と生活を考える会

プログラム参加者感想:

森が破壊され、企業によるプランテーションがどんどん増えている現状を 目のあたりにした。オランウータンを保護する施設は実際には外国人が訪れる観光地になっていた。日本に住む私たちはインドネシアの森や、村の くらしの現実を知る義務があると考えます。



ホームステイ先の家族との写真 "行かないと気づかないことがたくさんあった"

ボラセン活動報告

ボランティアリーダー養成講座 8/8(月)

西村 仁志氏(広島修道大学人間環境学部教授)による、仲間との協働・協力、チームビルディング、リーダーシップについての実習をまじえた講座です。

頭も体もフル回転!メンバーそれぞれが役割を担い、力 を発揮することを体験的に学ぶことができました。



ボランティア・NPO 活動センターでは、学生スタッフが教職員とともにボランティアコーディネートやボランティアの啓発・促進のための企画・運営などの活動をしています。現在、深草・瀬田キャンパス合わせて、約120名の学生スタッフが活動しています。

ボランティアコーディネーションカ3級検定 10/15(土)

10月15日(土)深草キャンパスにて32名が参加して、ボランティアコーディーネーションカ3級検定と直前研修を実施しました。この検定は、特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会との共催事業で実施され、ボランティアコーディネーションについて、じっくりと学ぶことができました。



夏合宿 @瀬田 9/13(火)~14(水)

瀬田学生スタッフは、ともいき荘で夏合宿「燃やせ! Passion!起こせ! Action! Discussion をInnovation!!新たな僕らを Get だぜ☆」を行いました。2日間の話し合いの中から、日々の活動の大切さを再確認できました。



夏合宿 @深草 9/12(月) ~13(火)

滋賀県近江希望ヶ丘ユースホステルで深草学生スタッフの夏合宿「GUっと伸び~る"夏期"集中講座」を学生スタッフ 60 名で行いました。学生スタッフが悩みに悩んで作ったワークに1泊2日で取り組みました。



大津祭ボランティア@瀬田 10/8(土)

国指定重要無形民俗文化財である大津祭は13基の曳山が、からくりを演じながら秋の大津の町を巡行する伝統あるお祭りです。龍大生は月宮殿山、神功皇后山の曳山の曳き手、巡行サポーター、案内所や有料観覧席での案内係など、1日大活躍でした。



こどもサマーフェスティバル 2016@深草 8/23(火)

深草児童館で毎年行っている、子どもたちと大学生の 交流イベント。6 月頃から準備を進め、竹水鉄砲、スト ラックアウト、ミニャータ割り(くす玉割りの一種)を 行いました。来年も絶対にやってね!と楽しみにされて います。



Volunteer NPO Center News Letter



ボランティア・NPO活動センター通信 No.27

Volunteer NPO Center News Letter は 年4回発行。次回は1月に発行します。 バックナンバーは http://www.ryukoku.ac.jp/npo/を ご覧ください。 発行責任者: 龍谷大学ボランティア・NPO活動センター センター長 松永 敬子ホームページ: http://www.ryukoku.ac.jp/npo/、 E-mail: ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp/npo/、 E-mail: ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp SNS: Facebook: ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp SNS: ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp SNS: ryuvnc@ryuvnc Warth ryuvnc Warth ryuvnc Warth ryuvnc Warth ryuvnc Warth ry

内線 1490、<u>Tel:075-645-2047</u> Fax::075-645-2064 瀬田キャンパス:〒520-2194 大津市瀬田大江町横谷 1-5 内線 7252、<u>Tel:077-544-7252</u> Fax::077-544-7261